

令和5年11月17日	
資料提供	
担当課	調査統計課
担当者	山下
電話	073-441-2385



令和5年度和歌山県統計グラフコンクール及び 第71回統計グラフ全国コンクールの結果について

本年度実施しました和歌山県統計グラフコンクールにおいて、応募総数185点の中から下記26点の入賞が決定いたしました。

また、入賞作品のうち、12点（「中央審査出品」欄の○印）を第71回統計グラフ全国コンクールに出品したところ、パソコン統計グラフの部で和歌山県立向陽中学校2年生の村田安咲実さんの「これからは転職が当たり前！？良い転職をするために！」が、佳作に入賞しました。

第1部（小学校1・2年生の児童）

「中央審査出品」★印：全国コンクール入賞

受賞区分	題名	学校名	学年	制作者名	中央審査出品
特選	じいじのももぼくがかぞえるからね	和歌山市立名草小学校	1年	嶋 康勝	○

第2部（小学校3・4年生の児童）

受賞区分	題名	学校名	学年	制作者名	中央審査出品
特選	4年生のぼくと1年生の弟の歩行数調べ	和歌山市立名草小学校	4年	嶋 泰源	○
入選	工口生活してますか	和歌山大学教育学部附属小学校	3年	永岡 杏樹	○
		智辯学園和歌山小学校	2年	永岡 宏樹	
入選	知っていますか？児童労働	和歌山大学教育学部附属小学校	4年	藤井 かれん	○
佳作	赤ちゃんの成長～妹がうまれました～	和歌山市立砂山小学校	3年	藤原 藍子	

第3部（小学校5・6年生の児童）

受賞区分	題名	学校名	学年	制作者名	中央審査出品
入選	なぜニンジン？～給食編～	海南市立亀川小学校	5年	米地 優介	
入選	Do you Know WAKAYAMA?	和歌山大学教育学部附属小学校	6年	和田 乙葉	
			6年	菅野 すみれ	
佳作	株式会社 大発見	和歌山市立砂山小学校	5年	矢田 夏海	
佳作	Tライフ～世界農業遺産と江戸時代のくらしから考える～	和歌山市立直川小学校	5年	方村 幸誠	

第4部（中学校の生徒）

受賞区分	題名	学校名	学年	制作者名	中央審査出品
特選	反抗期学生と家族の会話	和歌山県立向陽中学校	2年	林 津久巳	○
入選	食料問題を解決できるかも！？代替肉	和歌山県立桐蔭中学校	1年	中村 凜	○
入選	見直すべき？あなたの敬語と言葉遣い	和歌山県立桐蔭中学校	3年	上西 真央	○
入選	地震に備える	和歌山県立桐蔭中学校	3年	味元 咲結	○
入選	おにざり白書	和歌山県立古佐田丘中学校	2年	竹田 莉渚	○
			2年	湯藤 慧里菜	
			2年	中村 欽真	
			2年	米田 佳彌	
佳作	日本の女性は忙しい	開智中学校	2年	榎原 みづき	
佳作	花を飾りませんか？	和歌山県立向陽中学校	2年	岩橋 由奈	
佳作	動物愛護の実態	和歌山県立向陽中学校	2年	北原 奈恩	
佳作	和歌山の梅事情	和歌山県立向陽中学校	2年	小浦 桜和	
佳作	テレビばなれ	和歌山県立向陽中学校	2年	松本 怜	

第5部（高等学校以上の生徒・学生及び一般）※応募作品なし

パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）

受賞区分	題名	学校名	学年	制作者名	中央審査出品
特選	これからは転職が当たり前！？良い転職をするために！	和歌山県立向陽中学校	2年	村田 安咲実	○ ★佳作
入選	理系女って本当に少ないの？	和歌山県立向陽中学校	2年	橋本 千穂	○
入選	男子プロテニス界 BIG4と錦織圭の戦績	和歌山県立桐蔭中学校	1年	藤岡 穂	○
佳作	タイパのいい勉強方法	和歌山県立向陽中学校	2年	伊藤 美桜	
佳作	台風の規則性について	和歌山県立向陽中学校	2年	太田 早紀	
佳作	人と犬が幸せに暮らすために	和歌山県立向陽中学校	2年	片桐 歩夢	
佳作	地球温暖化って本当に進行しているの？	和歌山県立向陽中学校	2年	戸田 直希	

※参考1 令和5年度和歌山県統計グラフコンクール

1	主 催	和歌山県統計協会	
2	後 援	和歌山県・和歌山県教育委員会	
3	目 的	統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資することを目的とする	
4	応募作品数	第1部（小学校1・2年生の児童）	1点
		第2部（小学校3・4年生の児童）	6点
		第3部（小学校5・6年生の児童）	4点
		第4部（中学校の生徒）	159点
		第5部（高等学校以上の生徒・学生及び一般）	0点
		パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	15点
		合計	185点
5	応募者数	237名	

※参考2 第71回統計グラフ全国コンクール

1	主 催	公益財団法人 統計情報研究開発センター	
2	後 援	総務省 文部科学省 全国統計教育研究協議会 NHK 一般社団法人日本統計学会 一般社団法人日本品質管理学会	
3	協 賛	公益財団法人矢野恒太記念会、富士通株式会社	
4	目 的	統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資することを目的とする	
5	応募作品数	第1部（小学校1・2年生の児童）	1,329点
		第2部（小学校3・4年生の児童）	2,779点
		第3部（小学校5・6年生の児童）	3,199点
		第4部（中学校の生徒）	7,699点
		第5部（高等学校以上の生徒・学生及び一般）	1,268点
		パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	3,280点
		合計	19,554点